

データヘルス計画における個人情報の 利用目的等について

当組合では、組合員および被扶養者の皆さんの健康の保持・増進、疾病の予防を目的に保健事業を実施しています。

保健事業の実施に際しては、各種届出等に記載されている個人情報および健診を受けられた際の健診結果等の個人情報を次のように利用します。

個人情報の種類

適用関連 …… 所属所、記号、番号、名前、生年月日、性別、続柄、住所

保健事業関連 …… 特定健康診査・特定保健指導関連、受診年月日、健診機関名・所在地、健診結果・問診結果、指導結果、生活習慣病関連項目

当組合の保健事業で想定される主な利用目的

[当組合と所属所で共同利用する主な事例]

- 特定健診および特定保健指導の実施
- 特定健診未受診者への受診勧奨業務
- 健康の保持・増進・重症化予防のための分析事業
- リスク保有者に対する事後指導業務
- 高リスク保有者に対する医療機関への受診勧奨業務
- 健診結果による分析事業



[他の事業者等への情報提供を伴う主な事例]

- 特定健診および特定保健指導の実施状況管理並びに国への報告
- 健康の保持・増進・重症化予防のための分析事業(株式会社ミナケア/株式会社 法研)
- 個別訪問型特定保健指導実施者に係る情報の提供(株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア)
- 医療機関等への健診結果および特定保健指導対象者情報の提供

